

# 「のぞいてみよう！自動撮影カメラがとらえた動物たち」



白山自然保護センターでは、自動撮影カメラを150台ほど森林に設置して、ニホンジカやツキノワグマなどの野生動物の調査をしています。自動撮影カメラはセンサーにより動物が前を通った時に撮影を行うため、シカやクマ以外にもさまざまな動物たちが写ります。

今回のトークイベントでは、石川県内の中大型哺乳類を紹介しながら、森に生きる動物たちの日常をのぞいてみたいと思います。



自動撮影カメラ

青：ライド 黄：センサー 赤：カメラ



カメラをクローズアップ

